



～あふれ出る湧き水と瑠璃色の水辺の町～

針江・霜降



はりっしも
Harishimo vol.14 2022 (令和4年). 3

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会

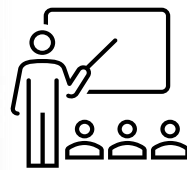
湧き水と自然の町に
小さな川をつなぐ
小さな自然がある

Message

針江・霜降地域は国の「日本遺産」・「重要文化的景観」の選定を受けています。

令和3年度事業活動報告

どんな
事業内容
でしたか!?



針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会

【文化的景観保護実務研修会】4月

■文化庁による研修会（WEB開催）に水辺景観まちづくり協議会も今後の整備活用の参考に聴講させていただきました。講師は、神戸芸術工科大学 小浦久子教授（文化庁文化審議会文化的景観委員会委員）ほか。



【外部視察対応】

■市議会研修会講師及び市議会議長等視察（7月）
文化庁調査員視察（11月）

【水辺灯り2021】8月

■今年もお盆の8月12日15日実施。子供たちの絵を貼った流し灯籠や竹灯籠を水辺に灯しました。



霜降カバタ竹筒交換



【全国町並みゼミ 事例発表】11月

■全国町並みゼミ奈良大会（奈良市）にて重要文化的景観「針江・霜降の水辺景観」の事例発表を行ってきました。第3分科会コーディネーターは、京都工芸繊維大学清水重敦教授（文化庁文化審議会文化的景観委員会委員）。



【高島市文化財保存活用地域協議会】3月

■「高島市文化財保存活用地域計画」が文化庁の認証を受け、この計画を推進する地域協議会設立に参加。また、金田章裕先生（計画策定委員会委員長）のセミナー「未来につながる高島の文化財」が開催されました。



針江大川の梅花藻

【上流エリア水系視察】7月

■霜降湧水最上流エリア及び開発予定地から上流域に足を延ばし、安曇川下古賀・入谷川（メガソーラー）周辺、饗庭井、土地改良水路、田井川上流等を視察。



水辺遊歩道公園のサルズベリ

【カバタ再生事業】～10月

■湧水工事、基礎工事、建前の後カバタ周辺の石組み工事などを行い10月に竣工しました。



【高島市重要文化的景観整備活用委員会】12月

【内カバタ 写真撮影協力】

■金田章裕先生（京都府立京都学・歴史館 館長）が水辺景観関係著書の発刊のため、針江・霜降の「内カバタ」を訪問撮影されました。



A 宅の内カバタ



「水の文化」で人が育つ地域に

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会

会長 足立 亨



■長引くコロナ禍のなかで今年度も十分な事業活動ができませんでしたが、皆さまのご理解とご協力をお願いし、私たちの大切な「水の文化」を「守り、伝え、繋ぐ」活動を進めていきたいと思ひます。

「針江・霜降の水辺景観」は、平成22年に国の文化財の一つである重要文化的景観に選定され、13年目に入りました。平成27年には日本遺産「琵琶湖とその水辺景観一祈りと暮らしの水遺産」の構成要素に組み入れられています。

また、「高島市重要文化的景観整備活用計画（令和2年3月）」、そして「高島市文化財保存活用地域計画（令和3年3月）」が、当地域でも長年お世話になっている金田章裕委員長（京都大学名誉教授・京都府立京都学・歴史館館長）のもとで策定され、この二つの計画をもとに、針江・霜降の水辺景観もこれから5年10年かけて整備活用を進めることとなります。

貴重な水の宝物「水の文化」を次の世代へ。文化財価値を高めながら、地域の自然・歴史・生活が育んだ文化財で人が育つ、文化財で人を育てる地域になればと思うところです。